

プール営業期間のご案内

日程 7月1日(日)～8月31日(日)

時間 午前の部 午前9時～正午 ▶ 午後の部 午後1時～5時 ▶ 夜間の部 午後6時～9時

※夜間の部は7月19日(日)～8月13日(日)

利用料金 中学生以下 午前・午後50円、夜間100円
高校生以上 午前100円、午後150円、夜間200円

※市外の方は5割増

その他 ・気温、水温などが基準以下のときは遊泳を中止します

- ・教室などの開催時は一般開放を中止します
- ・SUP貸し出しの予約があったときは大人用プールは利用できません
- ・利用時間制限、予約制度はありません(休日の午後は混みます)
- ・中止などの案内は海洋センターのFacebookでお知らせします

海洋センターのFacebookはこちら▶



夏季教室のご案内

※水泳教室の短期と初級は重複して参加できません

■短期水泳教室

日程 7月4日(日)～7日(金)、11日(日)～13日(日)(全7回)
午後4時30分～5時30分

対象 小学生

定員 15人(先着)

参加料 1000円(みんスポクラブ員は無料)

申込期間 6月6日(日)正午～22日(日)

■SUPヨガ教室

日程 7月20日～8月10日の毎週(全4回)午後7時30分～8時30分

対象 高校生以上

定員 10人(先着)

参加料 1000円(海洋クラブ員は無料)

申込期間 6月6日(日)正午～22日(日)



■初級水泳教室

日程 7月7日～8月25日の(全7回)午後6時～7時30分

※8月11日(日)は休み

対象 小学生

定員 50人(先着)

参加料 1000円(みんスポクラブ員は無料)

申込期間 6月6日(日)正午～22日(日)

バスケットボール3x3大会 参加チーム募集

日本スポーツマスターズ2023福井大会のバスケットボール女子競技が9月に本市で開催されることを記念し、プレイベントとして3x3大会を開催します。たくさんの申し込みをお待ちしています。

日時 7月16日(日)午前9時～午後3時(予定)

場所 エキサイト広場総合体育施設

種目 バスケットボール3x3

部門 小学生の部、中学生の部、高校生・一般の部(男女別)

試合形式 トーナメント

※参加チーム数により変更する場合があります

対象 小学生以上

定員 ・1チーム3人～4人

・各部門8チームを上(申し込み多数の場合は抽選)

参加料 1人あたり500円(保険代を含む)

申込方法 詳しくはホームページを確認してください

※小中学生は、代表者(大人)が申し込んでください

申込方法など詳しくはこちら▶



申込締切 6月29日(日)午後6時

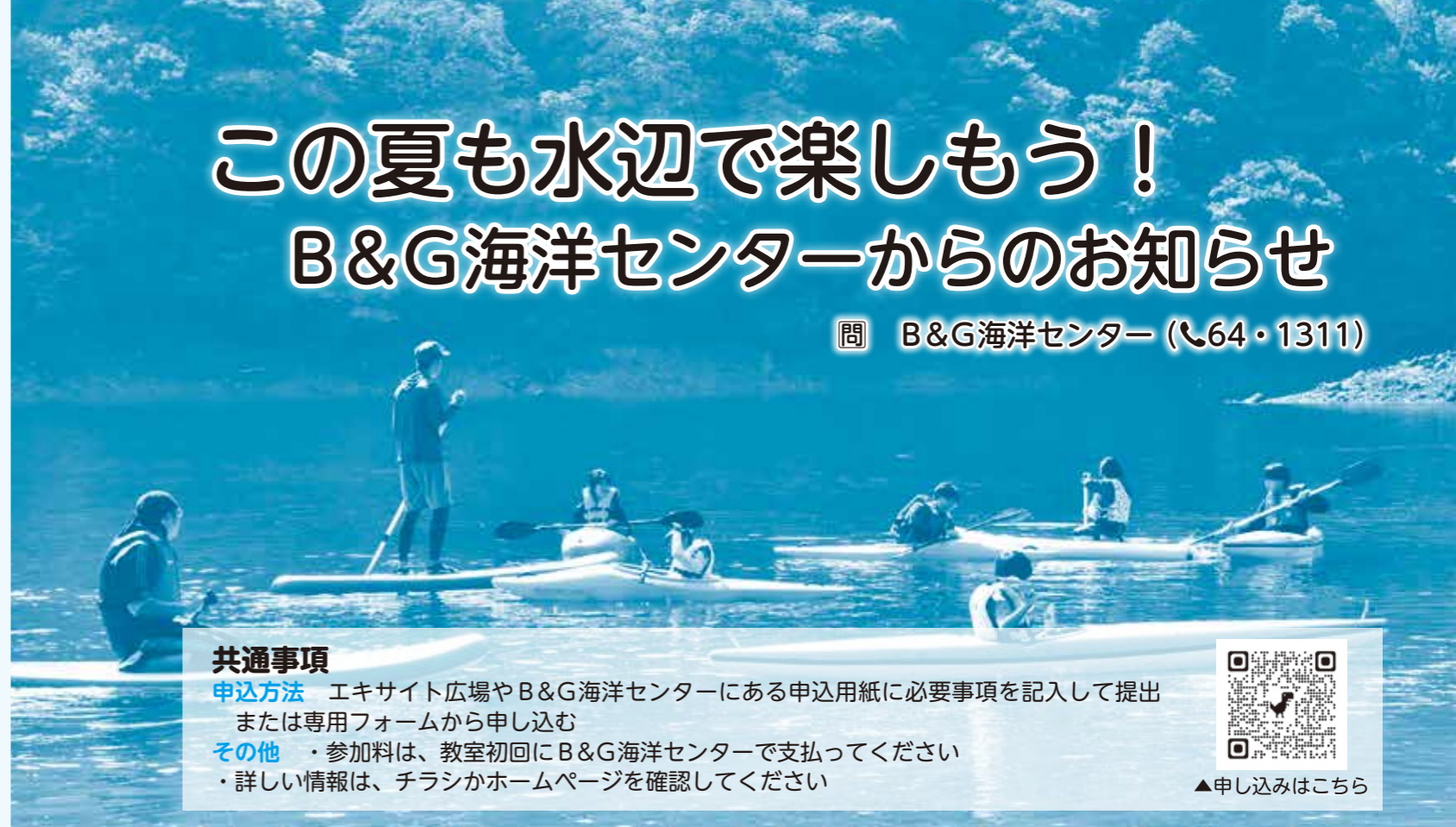
その他 ・参加チームには参加賞を進呈します

・優勝、準優勝チームには賞品を贈呈します

☎ スポーツ推進課 (☎65・5592)

この夏も水辺で楽しもう！ B&G海洋センターからのお知らせ

☎ B&G海洋センター (☎64・1311)



共通事項

申込方法 エキサイト広場やB&G海洋センターにある申込用紙に必要事項を記入して提出
または専用フォームから申し込む

その他 ・参加料は、教室初回にB&G海洋センターで支払ってください
・詳しい情報は、チラシかホームページを確認してください



▲申し込みはこちら

B&Gおおの海洋クラブ クラブ員募集

カヌーやSUP(スタンドアップパドルボード)などの海洋性レクリエーション活動をメインに、安全に水辺で遊ぶ方法を学びます。

シーズン外は、各種スポーツレクリエーションを実施予定です。

活動期間 6月17日(日)～

活動場所 B&G海洋センター、九頭竜湖など

対象 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

定員 20人程度

会費 中学生以下2000円、高校生以上3000円

申込開始 6月6日(日)(定員になり次第終了)



— ゆったり自分のペースでSUPの練習をしたい人へ — SUP貸し出し始めました

日時 7月25日(日)、8月1日(日)、8日(日)午後6時～9時

利用料 プール利用料+100円(海洋クラブ員はプール利用料のみ)

定員 各日6人(先着)

申込方法 海洋センターに電話で申し込む

その他 大人用プールを利用します。一般利用者は幼児用プールのみ利用できません



海洋クラブ活動予定

■カヌー&SUP教室

日程 6月25日～8月27日の(日)午前10時～正午

※不定期開催。詳しくはクラブ員に案内します

場所 B&G海洋センター

その他 8月27日(日)は九頭竜湖で活動

■海に飛び出そう@坂井市海浜自然公園

日時 7月30日(日)午前7時～午後5時

集合場所 B&G海洋センター

内容 坂井市海浜自然公園で磯観察やディスクゴルフを体験します

対象 市民(クラブ員以外の参加可)

定員 20人

参加料 クラブ員1500円、クラブ員以外2500円(昼食代、保険料含む)

その他 ・ウエットスーツなど貸し出しあり
・坂井市わんぱく海洋クラブとの共同事業

■九頭竜湖カヌーツーリング

日時 9月3日(日)、17日(日)午前10時～正午

集合場所 下半原九頭竜キャンプ場

その他 クラブ員以外の参加可(参加料各1500円)

スティックリングを体験してみませんか

スティックリングとは、福井県で生まれた屋内で行うゴルフ型のスポーツです。打ち出しラインから専用スティックでパックを打ち、滑らせて的を狙います。気軽に参加してください。

日時 6月7日(日)午前9時～11時

場所 結とぴあ

持ち物 内履き、飲み物

問い合わせ 大野みらいクラブ 藤堂さん (☎090・2092・1473)



引用：福井県ホームページ

「結の故郷・里芋音頭」踊り講習会

「結の故郷・里芋音頭」を楽しく踊りましょう。

日時 6月20日(日)午後1時30分～2時30分

場所 結とぴあ

講師 栃木洋子さん

参加料 無料

持ち物 飲み物

問い合わせ 「里芋音頭」愛好会 羽生さん (☎65・5477)



博物館講座

「大野の恐竜が暮らした前期白亜紀の世界」



本市の恐竜化石は、本県最古の恐竜化石として知られています。最新の調査研究をもとに、県最古の恐竜が暮らした時代の様子について解説します。

日時 6月30日(日)午後7時～8時30分

場所 学びの里「めいりん」

講師 市主任学芸員

定員 30人

受講料 無料

申込方法 住所、氏名、電話番号を添えて電話かファクス、電子メールで申し込む

申込締切 6月29日(土)午後5時

問い合わせ 歴史博物館 (☎・FAX 65・5520)

電子メール：hakubutsukan@city.fukui-ono.lg.jp

公民館リレー講座「大野を学ぼう」 下庄地区史跡巡りウォーク

今年で3回目となった下庄地区の史跡巡り。ウォーキングで健康づくりをしながらさまざまな史跡を見ることができます。各史跡では地域の人々の解説を聞くことができます。

日時 7月1日(日)午前8時～10時(午前7時50分集合)

集合場所 下庄公民館

内容 下庄地区の史跡4カ所を巡ります

講師 三嶋美智子さん、脇本正則さん

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

定員 20人

受講料 無料

持ち物 飲み物、タオル

服装 動きやすい服装

申込方法 電話か窓口で申し込む

申込締切 6月30日(日)午後3時

問い合わせ 下庄公民館 (☎66・2142)



第33回 わんぱく相撲おおの場所 大開放～とことん突き進め～



わんぱく相撲おおの場所を開催します。大野の子どもたちの頑張る姿をぜひ見に来てください。たくさんの応援をお待ちしています。

当日は、開成中学校吹奏楽部による演奏やキッチンカーのグルメなども楽しめます。

日時 6月4日(日)午前8時30分～午後4時

場所 エキサイト広場

問い合わせ 大野青年会議所 (☎66・1233)

※平日の午前9時～正午



観光ボランティアガイドと巡るまちなかウォーク

寺町通りを歩いて散策します。いくつかの寺院では、住職から寺の由緒などを聞くことができます。

日時 6月18日(日)午前9時～午後1時(雨天決行)

集合場所 結ステーション 輝センター前

定員 30人(先着)

参加料 1000円(昼食代、保険料含む。当日集めます)

申込方法 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、携帯電話などの緊急連絡先を添えてファクスか電子メールで申し込む

申込期間 6月5日(日)～15日(土)

問い合わせ 市観光協会 (☎65・5521 FAX65・8635)

電子メール：info@ono-kankou.jp



七間朝市 ～みんな感謝の日曜日～

日時 6月18日(日)、7月16日(日)、8月20日(日)、9月17日(日)、11月19日(日)午前6時～11時

内容

○朝市買い物券販売 日頃の利用に感謝し、お得な買い物券を150組限定で販売します

買い物券 1組500円(100円券6枚つづり、当日のみ有効)

販売方法 当日午前6時から会場受付で販売

○お楽しみ抽選会 買い物券を購入した人に抽選で出店者が提供した野菜などをプレゼント※午前6時30分ごろから

○七間朝市を体験できる「出店体験」 朝市に出店してみたい、体験してみたい人を対象に「出店体験」を実施します。体験を希望する人は問い合わせください

時間 午前7時～11時

対象 県内在住者

販売品目 野菜、加工品、手作り雑貨など

※加工品の販売は営業許可を持つ人に限ります

申込締切 随時受付中

問い合わせ 朝市出荷組合 (☎69・9520) ※平日の午前中のみ

イベント・催し

ほたる鑑賞会を開催します

6月4日頃から10日頃は、ほたる鑑賞ウィークです。ゆったりとゆっくりと静かにホタルを楽しみましょう。
日時 6月9日(金)、10日(土)午後8時～9時
場所 上丁生活改善センター
観覧料 無料
☎ 090・2370・4861

☎ 健康長寿課 (65・5046)

◆結のカフェ

日時 6月11日(日)午前9時30分～正午
場所 県民せいきょう大野きらめき
内容 楽しい音楽療法でリラクセス
～ミュージック・ケア～
講師 坪内勝俊さん
定員 10人(先着)
参加料 1000円
持ち物 筆記用具
申込方法 電話で申し込む
申込締切 6月9日(金)

☎ 健康長寿課 (65・5046)

◆オレンジカフェ

日時 6月16日(金)午後1時30分～3時
場所 和が家(送迎可)、69・1108
に連絡してください)
内容 身近に水分を ペットボトルカ
バー作り
参加料 1000円
☎ 和が家 (69・1108)

◆やわらぎカフェ

日時 6月25日(日)午後1時30分～3時
30分
場所 大野和光園
内容 体操 チェアアयोग
講師 伊東美穂子さん
定員 10人(先着)
持ち物 タオル
申込方法 電話で申し込む
申込締切 6月23日(金)
☎ 大野和光園 (66・6660)

楓のポップ ファゴット・コンサート

午前は親子コンサート、午後はファ
ゴットコンサートを開催します。
◆親子コンサート
日時 6月18日(日)午前11時～正午
内容 シジブリの想い出がいっぱい
ファゴットとエレクトーンによるド
リームコンサート
入場料 1000円(親子1組料金)
◆ファゴットコンサート
日時 6月18日(日)午後4時～6時
内容 ファゴットの音色が弾む心と

教室・講座

日本語講座
日時 6月8日～7月27日の毎週(全
8回)午後7時～8時30分
場所 職業訓練センター
対象 市内在住の外国人で日本語の説
明が分かる人
定員 10人程度
受講料 3000円(保険料含む)
申込締切 6月2日(金)
☎ 市日中友好協会 (65・8304)

手話奉仕員養成講座(入門課程)

初めて手話を学ぶ人のための講座で
す。聴覚障がい者のコミュニケーション
を手伝う奉仕員を養成します。
日時 7月6日(日)～12月14日(日)の毎週
(全21回)午後7時～9時
※9月7日、10月26日、11月2日は休み
場所 結とびあ
対象 市内在住または市内に勤務する
人で、手話に興味がある人、聴覚障
がい者福祉向上に熱意がある人
定員 20人
受講料 無料(テキストを持っていない
人はテキスト代3300円が必要)
申込方法 社会福祉協議会(結とびあ1
階③番窓口)に直接または電話で申し
込む
申込締切 6月16日(金)
☎ 市社会福祉協議会 (65・8773)

多民族楽器バンド「つながり」定期公演

日時 6月18日(日)午後1時30分開場、
2時開演
場所 平成大野屋平蔵
入場料 中学生以上2500円、小学
生以下1000円
※全自由席、当日券は500円増
その他 前売り券が完売した場合、当
日券の販売はありません
☎ つながり 大久保さん
(090・7879・4155)

お知らせ

教科書展示会
広く市民の皆さんに、小中学校の教
科書を知ってもらうことを目的に、展
示会を開催します。
日時 6月14日(日)～7月11日(日)の平日
午前9時～午後4時
※日・回は事前に連絡することで閲覧
できます

場所 青少年教育センター
☎ 市教科書センター(青少年教育セン
ター内) 66・6650

里親制度オンライン説明会(ZOOM)

さまざまな事情で家族と離れて暮ら
す子どもを、自分の家庭に迎え成長を
サポートする里親についての説明会を
開催します。
日時 6月24日(日)午後1時～2時30分
内容 里親制度の概要や県内の里親さ
んの体験談を聞くことができます。
また、制度についての疑問や不安に
もお答えします
対象 里親制度に関心のある人
受講料 無料
申込方法 専用フォームから申し込む
申込締切 6月19日(日)
☎ 県家庭養護推進
ネットワーク 福さ
と 奥山さん
(0776・50・
3672)

▲申し込みはこちら

ごみの第4日曜日受け入れ

日時 6月25日(日)午前8時30分～正午、
午後1時～4時30分
※ごみの分別、減量、リサイクル、ごみ
ステーションの利用にご協力ください
場所 ビュークリンおくえつ
☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合
(66・6690)

募集

市営住宅などの入居者募集中

募集物件	募集戸数	受付期間	選定方法	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅 ※60歳以上	コーポ花山(牛ヶ原) 20戸(1DK)、 5戸(2DK)	随時	先着	光明寺福祉会 (65・7132)
特定優良賃貸住宅	東二番町家住宅(元町) 1戸(2LDK)	随時	先着	交通住宅まちづ くり課 (64・4815)
	西二番町家住宅(明倫町) 1戸(2LDK)			
市営住宅	国時団地(国時町) 5階1戸(3DK)	6月1日(日) ～9日(金)	選考会	
	中挾団地(中挾三丁目) 3階1戸(3DK)、 2階1戸(3DK)			

※1 家賃は収入に応じて変動します
※2 それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
2枠2万円)

問い合わせ先
秘書広報室
(64・4825)

☎ 農業林業振興課
(64・4818)



▲届出様式はこちら

おおの

子育てつうしん



SDGs目標 No.3.すべての人に健康と福祉を

保育所・認定子ども園 開放日(未就園児)

- ☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要予約(各園3組まで)
日時：6日、20日、9:30~11
場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)
- ☆民間保育所開放(上段は見学日、下段は体験日です)※要予約
いとよ保育園 毎週月、金前9:30~11
いとよこ広場 21日、前10~11
- ☆認定こども園開放(上段は見学日、下段は体験日です)※要予約
いなやまこども園 毎週、金前10~11
なないろ広場 19日、前10~11※好きな遊び、保育教諭による子育て相談
いなほこども園 毎週、金前10~11
なないろ広場 5日、前10~11※好きな遊び、保育教諭による子育て相談
大野幼稚園 毎週、金前9:30~11:30
きらきらClub 6日、8日、13日、15日、20日、22日、27日、29日、前9:30~11:30
※親子ふれあい遊び、絵の具遊び、園児との交流遊び、絵本の読み聞かせ、保育心理士による子育て相談
開成こども園 毎週、金前9:30~11
にこにこ広場 14日、前9:30~11※園児と一緒に遊びましょう
上庄こども園 毎週、金前9:30~11
ころころ広場 22日、前10~11※人形劇鑑賞
亀山こども園 毎週、金前10~11
かめさん広場 30日、前10~11※水遊び、泥んこ遊び
篠座こども園 毎週、金前10~11
子育て広場 5日、前10~11※人形劇鑑賞
誓念寺こども園 毎週、金前9:30~11
なかよし広場 1日、17日、前9:30~11
誓念寺中野こども園 毎週、金前9:30~11
なかよし広場 10日、22日、前9:30~11



◎祝日・休日の場合を除く。詳しい内容は、各園に問い合わせてください

ちっく・たっくの行事予定



詳しくはこちら
(ちっく・たっくホームページ)

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(前10~後6)

【定休日】7日・21日、Vio定休日 ☎66・3775

♪講座「乳幼児事故防止およびAEDの取り扱いについて」※要予約・限定6組

日時：10日、前10:30~11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：市消防署職員

♪子育て塾~マイスターによる身体測定と育児相談~※要予約。母子手帳をご持参ください

日時：20日、前10~11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：福井高等学校 衛生看護科 教員 藤井千代美さん

♪ママリフレッシュ講座~「頭皮マッサージ&虫よけアロマスプレー作り」※要予約・限定6組

日時：15日、前10:30~11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：アロマセラピスト 辻小百合さん
持ち物：タオル、水(デトックス効果の為)
参加料：500円

※今月のお話「熱が出た!夏の風邪、病院へ行く?行かない?」
※測定後、短冊に願い事を書いて飾りましょう!



ひとり親家庭高校生の通学定期券助成の申請期間延長

ひとり親家庭高校生通学定期代助成金の申請期間を「有効期間終了日の25日前から、有効期間終了後1年以内」に延長しました。

- 対象 高等学校に在学している子を持つひとり親家庭(児童扶養手当受給世帯または母子家庭等医療費助成世帯)の保護者
- 補助金額 生徒1人につき上限額1万円(月額)
- 助成期間 3年間
- 申請方法 定期券(コピー可)と高校生通学定期代助成申請書をこども支援課に提出
- 申請期間 有効期間終了日の25日前から、有効期間終了後1年以内
- ☎ こども支援課 (64・5140)



▲申請書はこちら

児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談や療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

- ♥子どものことばや育ちの相談(要申込)
日時：随時開催 前9~後5
- ♥子どものからだところ専門医による相談(要申込)
月1回：ご希望の方はご連絡ください
- ☎ 児童デイサービスセンター (結とぴあ内) ☎65・8535

▲詳しくはこちら



相談の申し込みはこちら▶

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。

平日のほか毎月2回 土曜日の午前中開いています。(第1・第3土曜日)※変更になる場合あり

☎ 地域子育て支援センター(結とぴあ内)
☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら

☆遊びの広場(たんぼぼ広場) 対象：乳幼児とその保護者

日時：毎週、前9~正午、後1~4
3日、17日、前9~正午
場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

*毎週、日・月・火は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています。詳しくは「あそびにおいでよ!」をご覧ください。予約はいりません
*ランチルームで、おやつを食べたり食事をしたりできます。使用時間は12:30までです

≪主な行事≫

- 【親子リトミック】8日、前11~11:30 講師：ピアノ奏者 山本ちひろさん※要予約
- 【ふれあいヨガ】13日、前11~11:30 講師：ヨガ教師 飛石めぐみさん※要予約
- 【はさみでちよきちよき】19日、七夕飾りの製作①前9~②前10~③前11~(1時間ごとに7人ずつ)※要予約
- 【リサイクル市】20日、21日、前9~正午
- 【誕生会】26日、前11~11:30※誕生児は要予約

☆育児相談(電話・面接・メール・Zoomで受け付けています)

日時：毎週、前9~後5
場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)
※Zoomでの相談を希望される人は、相談日などをご案内しますので、市の公式LINEで気軽に申し込んでください

◎子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ!」は市のホームページからも見られます

ふるさと大野今昔物語



中竜鉦業所の山神祭：昭和43年撮影
中竜鉦業所の山神祭で、子どもたちが山車を引く様子です。法被に鉢巻き姿の子どもたちが楽しそうに引く姿は、今にも「ヨイショ」という声が聞こえてきそうです。
(提供者：小山良一さん)



和泉村配本所：昭和48年撮影
昭和48年6月1日、和泉村役場中竜支所に県立図書館和泉村配本所が設置され、開所式が行われました。真新しい看板を掛けて、職員が誇らしげな表情をしています。
(提供：和泉公民館)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。
☎ 生涯学習・文化財保護課 (学びの里「めいりん」内) ☎65・5590

新着図書
フンフィクション
81歳の家電売り場店員。接客は転職です。熊谷恵美子。▼われらの牧野富太郎！▼につぼんの花地図(はなまつぶ)▼紛争地で「働く」私の生き方(永井陽右)▼野菜は最強のインベストメントである(岩崎真志)▼NASAのロボット蜂(フオー)▼新しい「歯」のトリセツ(照山裕子)▼それ、数学で証明できます。(北川郁馬)▼88歳ひとり暮らしの元気をつくる台所(多良美智子)▼シネドラ建築探訪(宮沢洋)▼しあわせハワイ(ごはん(エバユリ))▼原田マハ、アートの達人に会いにいこう(原田マハ)▼目でみる方言(岡部敬史)▼素顔をあえて見せない日本人(宮口幸治)▼車いすテニスの革命(本條強)

みんなの図書館
ライクシオン
はるか、ブレイメン(重松清)▼ザ・ミッシン(堂場瞬一)▼水車小屋のネネ(津村記久子)▼スカレット・レター(五十嵐貴久)▼マイ・リトル・ヒーロー(沖方丁)▼街と不確かな壁(村上春樹)▼鯨オーケストラ(吉田篤弘)▼すきだらけのビストロ(冬森灯)▼狭い松下降(成瀬は天下を取りにいこう(宮島未奈)▼ぼんぼん(宮部みゆき)▼セクシャル・ルールズ(坂井希久子)▼それでも旅に出るカフエ(近藤史恵)▼殺戮の狂詩曲(中山七里)▼ふるさとと海の中島久枝)▼#刑事の娘は何してる？(新藤冬樹)▼花ざかりを待たず(乾ルカ)▼いのちの十字路(南杏子)▼その輝きを僕は知らない(テイラー)▼私たちが記したモノ(チヨ・ナムジュ)

生涯学習センター各種講座案内

6月1日(日)午前9時から受け付け開始です。
各講座の締切日以降のキャンセルは、受講料がかかります。 ☎ 生涯学習・文化財保護課 ☎65・5590

●ワード&エクセル入門編 Office2019

ワードとエクセルの基本操作が習得できます。ワードではビジネス文書の作成を、エクセルでは計算が必要な書類やグラフの作成を学び、ワードとエクセル間のデータの連携も学びます。
日時 7月13日～9月28日の(全10回)午後7時～9時
※8月3日、10日は休み
場所 職業訓練センター
講師 廣瀬皓輔さん
定員 6人(先着)
受講料 1万2000円(テキスト代別2200円)
締切 6月26日

対象 小学生親子(親のみの参加可)
定員 6組(先着)
受講料 1100円
締切 7月8日

場所 職業訓練センター
講師 齊藤裕介さん
対象 Instagram初心者
定員 6人(先着)
受講料 1400円
締切 9月6日

●育児～復帰を目指す女性orそのパートナー ワーク・ライフ・バランス講座

共家事の重要性や、男性育児休暇のことなど夫婦で助け合うことの大切さを学びます。
日時 7月29日(日)午前10時～正午
場所 生涯学習センター
講師 加藤裕美さん
対象 これから子育てをしながら共働きを目指す夫婦
定員 5組(先着)
受講料 1400円
締切 7月15日

●一般向けSNS講座(Instagram活用編～楽しみ方～)

投稿種類の説明から使い方まで、利用はしているけれど使いこなせていない人の疑問に答えます。
日時 9月27日(日)午後7時～9時
場所 職業訓練センター
講師 齊藤裕介さん
対象 既にアカウントを持っている人
定員 6人(先着)
受講料 1400円
締切 9月13日

●心理カウンセリング入門講座

性格が出来る上がるプロセスや心の仕組み、良好なコミュニケーション法を知るとともに、自分で心を癒す方法を学びます。
日時 7月18日、25日、8月22日、29日、9月5日、19日、26日の(全7回)午後7時～8時30分
場所 職業訓練センター
講師 三浦なお子さん
定員 6人(先着)
受講料 7700円
締切 7月4日

●夏休み親子de講座～賢く生きる力を養う～おこづかい講座

お小遣い教育は世界中で始まっています。家庭でのお小遣い教育の秘訣を学びます。
日時 8月1日(日)午前10時～11時30分
場所 生涯学習センター
講師 とみた早苗さん
対象 小学生親子(親のみの参加可)
定員 6組(先着)
受講料 1100円
締切 7月18日

●企業向けワーク・ライフ・バランス講座

「ワーク・ライフ・バランス」とは何か。なぜ必要なのか。メリットは何か。市内のどんな企業がどのように取り組んでいるか事例を交えながら、説明します。
日時 9月28日(日)午後1時30分～3時30分
場所 生涯学習センター
講師 加藤裕美さん
対象 経営者、管理職、リーダー
定員 8人(先着)
受講料 1400円
締切 9月14日

●夏休み親子de講座～片付けるって気持ちいい～楽しくお片付け講座

子どもの「お片付け習慣」を身に付けるためのヒントを学びます。
日時 7月22日(日)午前10時～11時30分
場所 生涯学習センター
講師 村田理美さん

●一般向けSNS講座(Instagram入門編～はじめ方と使い方～)

SNSの中でも人気の高いInstagram。まだ一歩踏み出せていない人や、不安な人に丁寧に説明します。
日時 9月20日(日)午後7時～9時

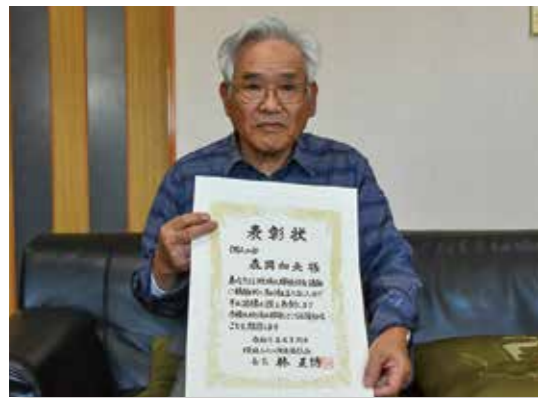
各講座の申し込みはこちら


六呂師高原・池ヶ原湿原保全作業の実施

六呂師高原にある池ヶ原湿原は希少な植物の生育地です。自然環境や保全活動に興味がある人は気軽に参加してください。

日時 6月18日(日)午前9時30分～11時30分(午前9時～受け付け)
集合場所 池ヶ原湿原駐車場(勝山市平泉寺町池ヶ原、奥越高原牧場事務所の隣)
内容 ハンノキとオオハンゴンソウの駆除

持ち物 飲み物、タオル
服装 汚れてもいい服装(長袖、長ズボン)、帽子、長靴、軍手、雨がっぱ
☎ 県自然保護センター ☎67・1655



森岡 和夫さん(下据・84歳)

森岡さんは、環境保全活動に積極的に取り組む県内の個人や団体などを表彰する環境ふくい推進協議会の会長賞を、下据区の推薦を受けて受賞しました。

そんな、森岡さんに環境保全活動を継続できた秘訣や受賞の感想などを聞きました。

—どのような活動を行ってきましたか

下据区にある白山神社の境内とその周辺の草取りや整地、用水路保全などの環境美化活動を行ってきました。場所をきれいにすることは当たり前だったので、白山神社の境内も、きれいな状態を維持できるように手入れをしてきました。

—いつから活動を続けていますか

生まれは下据で、結婚を機にしばらく離れていましたが、平成22年に戻ってきました。10年程前から白山神社の草取りなどを始め、春から秋にかけて、ほとんど毎日作業していました。今年に入ってから、体の調子があまり良くないので作業ができていませんが、体の調子が良い日は、朝から晩まで作業をしていた日もあります。

—活動を継続できた秘訣は

地区への感謝の気持ちがあったので、毎日

こんにちは

作業を続けることができました。
神社で体を動かすことで体調管理ができたことも、継続することができた理由の一つです。

—これまでの活動で思い出に残っていることはありますか

白山神社を訪れる人はあまり多くないですが、作業していた時に、参拝に来た人や境内へ遊びに来た親子が声を掛けてくれたときはうれしかったです。

また、一人で作業をしていた時に、近所の人と一緒に作業をしてくれた時は、ありがたかったです。

—受賞の感想を教えてください

自分自信の健康を維持するために、子どもの頃から通っていた神社の草取りなどをしていただけで、特別なことをしていたとは思っていません。今までたくさん神社にお世話になってきたので、日常生活の中で当たり前になってきたことが、環境美化につながり、地区の皆さんに認めていただいて、とても感謝しています。



森岡さんが整備した草一つない白山神社の境内

環境美化活動で環境ふくい推進協議会会長賞を受賞
感謝の気持ちで継続できた

広告

ぐるーぷ登場



おさんぽアートミュージアム大野

大野を芸術あふれるまちに

大野市では、戦後間もない1950年代に、若手美術作家の作品を市民が購入することで創作活動を支援する「小コレクター運動」が盛んに行われていました。今でも、市内の一般家庭には約1万点の絵画があるといわれています。

おさんぽアートミュージアム大野は、これらの絵画を市内の空き店舗などに展示することで、芸術作品を活用したまちづくりに取り組んでいる団体です。

きっかけは「市民が所有している絵画を眠らせてしまわないで、市民や大野を訪れる観光客など多くの人に見てもらいたい」「人口減少などで、自立つようになつた空き店舗を活用したい」「コロナの影響で閉塞感を感じさせる社会状況の中、芸術作品で社会を元気づけたい」との思いを持つ市民有志数人が集い、3年前に立ち上げました。

現在は、その思いに賛同する人の輪が広がり、23人のメンバーで活動しています。これまでに7回の企画展を開催し、夏休み期間には子ども向けのワークショップなども開催してきました。3年間の活動期限の最終年となる今年からは、あと2回の企画展とワークショップなどを開催する予定です。

これまでの活動について、代表の山崎義昭さんに尋ねると、「市内外におさんぽアートの認識が深まっている。関心が寄せられていることを肌身に感じている。おさんぽアートそのものは、小コレクター運動を先導した堀栄治先生の影響を強く受けている。この活動はその意志を継いでいるが、思い出に浸った活動ではなく」と話してくれました。

また、山崎さんは、「美術の催しを通して、大野の展望を探りたい、活気づけたい」という思いがある。大野には芸術があふれている。大野には芸術があることが当たり前だという空気をつくりたい。通りすがりでもないから、子どもたちに、このようなことをやっているということを感じてほしい」と、活動を次の時代につなげたいという熱い思いも話してくれました。

まちなかを散歩しながら本物の芸術に触れる。プロジェクトのフィナーレに向けて準備が進む、残り2回の企画展が楽しみです。

泉茂展を開催中
期間 6月25日(日)まで(田町のみ)
時間 午前10時～午後3時
場所 旧とりやま洋品店(六間五番角)
入場料 無料



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は
秘書広報室まで ☎64・4825

広告



待ちました！ スターランドさがだに再オープン

5月3日、休館していたスターランドさがだにが営業を再開しました。

再開を記念し、阪谷地区の団体などで構成する「スターランドさがだに運営協議会」による手打ちそばの提供や地元野菜の加工品の販売などが行われ、訪れた人たちは、阪谷の食を満喫していました。

今後は、同運営協議会が、土、日、祝日を中心に、そばの提供や、予約制によるそば打ち体験を行います。

大野のまちをさらに盛り上げる 新たな地域おこし協力隊を香囀

5月11日、新たに地域おこし協力隊に着任した山本響さんへの委嘱式が市役所で行われました。

神奈川県出身の山本さんは、昨年まで大学院で地方都市の空き家や空き店舗の活用などを研究していました。今後は、研究成果を生かして、まちづくり団体との連携や商店街活性化のためのイベント企画など、まちなかのにぎわい創出に向けて活動します。



新鮮な野菜と山菜ずらり 七間朝市山菜フードピア開催

5月13日、14日の2日間、奥越の春の味覚などが集まる七間朝市山菜フードピアが4年ぶりに開かれました。

会場となった七間通りには、朝市に出店する18店舗や市外の物産市、キッチンカーなどが集まり、山菜天ぷらやおろしそばなど、旬の味を求める多くの人でにぎわいました。



新緑の和泉地区を満喫 九頭竜アウトドアマルシェ

5月13日から21日までの9日間、和泉地区全域を会場に、大野の食や自然を満喫できる「九頭竜アウトドアマルシェ」が開催されました。

メイン会場となった九頭竜国民休養地には、アウトドア気分を味わえる、テントを展示したフォトスポットが登場。九頭竜まいたけや旬の食材をふんだんに使った春の味覚大鍋の販売、ツリークライミング体験など多彩な催しも行われました。来場者は食を楽しんだり、アウトドア体験をしたりして、新緑の和泉地区を満喫していました。



東北の森で大きくなってね 大野の園児がドングリの苗木を送る

5月15日、認定こども園大野幼稚園の園児がドングリの苗を東北地方のこども園へ送る「東北の苗木を見送る会」が行われました。

園児が育てたドングリは、東日本大震災の緑の復興支援活動の一環として、令和3年10月に東北地方の保育園やこども園から届いたもので、2年間かけて大事に育ててきました。

園児たちは、苗木を丁寧に段ボールに入れ、大野郵便局の能瀬局長に「よろしくおねがいします」と手渡し、ドングリの苗木を見送っていました。



大野の誇り 中村悠平選手と 正津英志さんのユニホームを常設展示

5月18日、本市出身のプロ野球選手・中村悠平選手と元プロ野球選手・正津英志さんから寄贈されたユニホームなどをエキサイト広場に展示しました。

中村選手から、3月のWBCで着用したユニホームや帽子、バットが新たに寄贈され、正津さんからは、現役時代に着用していた2球団のユニホームとグローブなどが寄贈されました。

展示を見に訪れた市内在住の男性は「大野からでも中村選手や正津さんのようなすばらしいプロ選手になれる。大野の子どもたちには2人を目指して頑張ってもらいたい」と話していました。

第6回
「アーバン・ナйтスカイ
プレイス」

日本一美しい星空は大野の宝です。この星空を守り、未来へ受け継ぐ取り組みなどを12回シリーズで紹介します。

星空保護区には、五つの認定区分があります。本市が申請した認定区分は、「アーバン・ナйтスカイプレイス」です。

「アーバン・ナйтスカイプレイス」とは、近隣の明るい都市の影響を受けながらも、暗い夜間環境を保護・推進する優れた取り組みをしている場所です。

夜間の自然環境への光害影響を最小に抑えながら、公共の安全を確保する適切な屋外照明の設置と、地域での星空保護に関する普及・啓発活動が認定の条件となります。



▲星のまちおおの
Facebook



今月の星空スポット 和泉地区 撮影者：長谷川祐一さん

◆◆◆今月の星座◆◆◆ ふたご座

ふたご座は、2人の子が並んだ姿を表した冬の星座です。1等星ポルクスと2等星カストルが2人の頭の部分にあたり、仲良く並んだように見えることからその名がつけました。

ギリシャ神話では、人間の血を引く兄カストルが戦いで命を落とし、神の血を引き不死身であった弟ポルクスも兄と同じく死を望み、大神ゼウスに懇願したところ、ゼウスは兄を慕うポルクスに心を打たれ、2人を並べて天に上げたといわれています。



イラスト：望月詩織

市民のうごき

令和5年5月1日現在(前月比)

世帯数	1万1593世帯 (+15世帯)
人口	3万745人 (-22人)
〈男〉	1万4759人 (+1人)
〈女〉	1万5986人 (-23人)

◆4月中の内訳

転入	100人	出生	12人
転出	90人	死亡	44人

今月のスナップ



泉茂展 6月25日まで開催中

編集後記

本号の28ページで紹介している「おさんぽアートミュージアム大野」の取材へ行くと、泉茂展が開催されていました。泉茂さんの作品だけでなく、作品が生まれた頃の大野の写真も飾られていて、時代背景を知ることができ、より深く作品を楽しむことができました。皆さんも一度、お散歩がてら足を運んでみてはいかがでしょうか。



光陰矢の如しと言つが、ついでこの間新年を迎えたような気がするのに、気が付けばもう六月。令和五年も前半が終わろうとして

している。今年の春は急に暑くなったり、また寒くなったり、いつもの年より気温の変化が大きく、春らしいのどかさを感じる日が少なかったように思う▼盆地だから、大野の夏は気温が上がって暑くなるし、冬は雪も降って、氷点下の冷え込みが続く。また同じ一日の中でも、日中は暑く感じて、日が落ちるとスツと肌寒くなることもある▼寒暖の差が大きいことで美味しい農産物が育ち、私たちの食卓を豊かにしてくれることには、もちろん感謝しているのだが、あまり極端な暑さや寒さはやはり避けたいものだ▼気象庁の発表によると、今年の夏は温暖化の影響等により、地球全体で大気の温度が高い。夏の前半を中心にラニーニャ現象の影響が残るため、上空の偏西風は日本付近で平年より北を流れ、北・東・西日本は暖かい空気に覆われやすい見込み。つまり、暑くなるだろうということだ▼暑ければ「暑い暑い」、寒ければ「寒い寒い」と不満を言いながら、何とかその日その日を暮らしていくことになるのだから、とにかく、あまり暑過ぎない夏になることを願つ。(K・K)